



令和6年 別府市特別功労表彰

11月3日「文化の日」、別府市は市政の振興、公共の福祉増進や文化の向上などに貢献された方の功績をたたえ表彰しました。
「特別功労表彰」を受賞された4人1団体の方々、「功労表彰」を受賞された28人2団体の方々を紹介します。（順不同）

たかはし ひろあき
高橋 洋明 さん



平成19年に民生委員・児童委員に委嘱され、長年にわたり民生委員・児童委員として何事に対しても積極的に取り組み、地域住民の福祉の向上のために尽力している。平成28年から別府市民生委員児童委員協議会の会長として、市内各地区の民生委員・児童委員が円滑に活動できるように組織運営に取り組んでいる。現在は、大分県民生委員児童委員協議会会長も務めており、別府市のみならず大分県の地域福祉の向上に多大な貢献をされている。

やまむら のりあき
山村 徳章 さん



平成3年から平成5年まで「歯と口の健康週間行事」で衛生理事を担当し、市民健康教室などを通じて別府市民の歯科保健の普及啓発を行った。平成28年度からむし歯予防対策として児童に対する歯みがき指導・食育指導・フッ化物洗口の三本柱を中心に保健活動を推進した。地域住民に対する歯科治療をはじめ、学校歯科保健活動、歯科保健公衆衛生の普及向上に多大な貢献をされている。

かめしま こうきち
亀島 功吉 さん



平成7年から学童野球チームの監督としての活動を始め、現在では別府鶴見小マリノズの監督として指導を行っており、少年球児の技術向上、健全育成に寄与された。令和6年には第6回J.A.共済杯学童軟式野球大会兼第46回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会大分県大会で優勝し、第44回九州ブロックスポーツ少年団軟式野球交流大会への出場を果たすなど優秀な成績を多く収めている。少年野球の普及、振興活動に努め、多くの球児を育成した功績は多大である。

うえの ゆうか
上野 優佳 さん



第33回オリンピックピック競技大会（2024/パリ）のフェンシング女子フルール団体競技において、日本代表として出場し、フェンシング女子として、そして別府市出身として史上初の銅メダルを獲得した。幼少期から自己研鑽に努め、現在に至るまで弛まぬ努力を続けられている。今大会のメダル獲得による影響は、別府市のみならず全国に感動と勇気を与え、フェンシング競技の普及促進に多大な貢献をされている。

大分みらい信用金庫



大分みらい信用金庫は、大正11年に創業し、令和4年に100周年を迎えた。永きにわたり別府市のみならず、大分県の各地域の発展に寄り添ってきた。創立80周年記念事業として、観光名所となつている「油屋熊八ブロンズ像」をJR別府駅前広場に寄贈設置するなど、別府観光においても大きく寄与されている。また、別府市へ令和4年に児童図書購入のために200万円を、令和6年にはこどもまんなか社会の実現のために1千万円を寄附されており、市制施行以前から100年以上、別府市の発展に多大な貢献をされている。

令和6年

別府市功労表彰

（敬称略）

自治部門

- 金澤晋 佐藤喜義 伊藤敏幸
- 木下勇 吉田隆 荒金茂 久保賢一

公共福祉部門

- 志賀敏夫 日高清志 高野悦子
- 田口幸代 廣田雅代 村上有紀
- 財前サヨリ 佐藤一広 安部幸江
- 宇都八郎 松本久美子
- 別府トリムクラブ 友澤純子
- 上野恒幸 荒金重和 河崎敏之
- 田中洋充

教育・文化・スポーツ部門

- 坂本博雄 首藤忠良 加藤哲誠

市民活動部門

- 堤滉次郎 玉井迪子
- 医療法人社団仁泉会

特別功労表彰

氏名 (敬称略)	<small>たかはし ひろあき</small> 高橋 洋明
役職等	別府市民生委員児童委員協議会 会長 大分県民生委員児童委員協議会 会長
功績内容	<p>平成19年に民生委員・児童委員に委嘱され、長年にわたり民生委員・児童委員として何事に対しても積極的に取り組み、地域住民の福祉の向上のために尽力している。平成28年から別府市民生委員児童委員協議会の会長として、市内各地区の民生委員・児童委員が円滑に活動できるような組織運営に取り組んでいる。現在は、別府市民生委員児童委員協議会会長、大分県民生委員児童委員協議会会長、大分県社会福祉協議会副会長の要職を務め、別府市のみならず大分県の地域福祉の向上に多大な貢献をされている。</p>

氏名 (敬称略)	<small>やまむら のりあき</small> 山村 徳章
役職等	別府市歯科医師会 監事
功績内容	<p>平成3年から平成5年まで「歯と口の健康週間行事」で衛生理事を担当し、市民健康教室等を通じて別府市民の歯科保健の普及啓発を行った。また、平成15年3月には中央保健所にて地域歯科保健研修会を開催し、在宅における高齢者の歯科保健・口腔ケアの実技指導を行い、歯科保健の重要性を呼び掛けた。平成25年からフッ化物洗口実施に向け別府市教育委員会との協議会に参加しフッ化物の重要性を呼び掛けるとともに、平成28年度からむし歯予防対策として児童に対する歯みがき指導・食育指導・フッ化物洗口の三本柱を中心に保健活動を推進した。地域住民に対する歯科治療をはじめ、学校歯科保健活動、歯科保健公衆衛生の普及向上に多大な貢献をされている。</p>

氏名 (敬称略)	<small>かめしま こうきち</small> 亀島 功吉
役職等	別府鶴見小マリンス 監督
功績内容	<p>平成7年から学童野球チームの監督としての活動を始め、現在では別府鶴見小マリンスの監督として指導を行っており、少年球児の技術向上、健全育成に寄与された。令和6年には第6回 J A 共済杯学童軟式野球大会兼第46回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会大分県大会で優勝し、第44回九州ブロックスポーツ少年団軟式野球交流大会への出場を果たした。また、平成26年には第36回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会で優勝するなど、優秀な成績を多く収めている。少年野球の普及、振興活動に努め、多くの球児を育成した功績は多大である。</p>

特別功労表彰

氏名 (敬称略)	うえの ゆうか 上野 優佳
役職等	第32回オリンピック競技大会 フェンシング女子フルーレ 日本代表 第33回オリンピック競技大会 フェンシング女子フルーレ 日本代表
功績内容	<p>第33回オリンピック競技大会（2024/パリ）のフェンシング女子フルーレ団体競技において、日本代表として出場し、フェンシング女子として、そして別府市出身として史上初の銅メダルを獲得した。幼少期から自己研鑽に努め、初出場となる第32回オリンピック競技大会（2020/東京）では日本代表の最年少として個人、団体で6位入賞を果たし、現在に至るまで弛まぬ努力を続けられている。今大会のメダル獲得による影響は、別府市のみならず全国に感動と勇気を与え、フェンシング競技の普及促進に多大な貢献をされている。</p>

団体名 (敬称略)	おおいた しんようきんこ 大分みらい信用金庫 (理事長 もりた のぶひろ)
功績内容	<p>大分みらい信用金庫は、大正11年に創業し、令和4年に100周年を迎えた。永きにわたり別府市のみならず、大分県の各地域の発展に寄り添ってきた。創立80周年記念事業として、観光名所となっている「油屋熊八ブロンズ像」をJR別府駅前広場に寄贈設置するなど、別府観光においても大きく寄与されている。また、別府市へ令和4年に児童図書購入のために200万円を、令和6年にはこどもまんなか社会の実現のために1,000万円を寄附されており、市制施行以前から100年以上、別府市の発展に多大な貢献をされている。</p>

功労表彰

自治部門（7名）

（敬称略・順不同）

氏名	功績内容
かなざわ すすむ 金澤 晋	別府市交通安全指導員に任命されて以来、児童・生徒を交通事故から守るために、登校時に街頭で交通安全指導を献身的に努めている。また、市の公的行事や地域の交通安全指導に要請がある時は、交通混雑がある場所で交通整理を行うなど積極的に取り組み、地域の交通安全の維持に多大な貢献をされている。
きとう きよし 佐藤 喜義	平成24年5月から弓ヶ浜町自治委員として、住民福祉の向上や安全・安心のまちづくりに努めている。また、平成28年4月から令和6年3月までは自治委員会北地区の副支部長として、10町からなる北地区全体の地域融和に多大な貢献をされている。
いと う としゆき 伊藤 敏幸	平成24年4月から新別府自治委員として、住民福祉の向上や安全・安心のまちづくりに努めている。また、令和3年4月からは自治委員会朝日地区の支部長として、13町からなる朝日地区全体の地域融和に多大な貢献をされている。
きのした いさむ 木下 勇	平成24年4月から千代町自治委員として、住民福祉の向上や安全・安心のまちづくりに努めている。また、令和2年4月からは自治委員会南地区の副支部長として、11町からなる南地区全体の地域融和に多大な貢献をされている。
よしだ たかし 吉田 隆	平成24年4月から立田町自治委員として、住民福祉の向上や安全・安心のまちづくりに努めている。また、平成28年4月から令和2年3月までは自治委員会南地区の副支部長として、令和2年4月からは自治委員会南地区の支部長として、11町からなる南地区全体の地域融和に多大な貢献をされている。
あらかね しげる 荒金 茂	平成24年4月から浦田自治委員として、住民福祉の向上や安全・安心のまちづくりに努めている。また、令和2年4月からは自治委員会浜脇地区の副支部長として、16町からなる浜脇地区全体の地域融和に大きく貢献している。
くぼ けんいち 久保 賢一	平成24年4月から天間自治委員として、住民福祉の向上や安全・安心のまちづくりに努められ、町内の融和に多大な貢献をされている。

功 労 表 彰

公共福祉部門（16名1団体）

（敬称略・順不同）

氏 名	功 績 内 容
し が 志賀 と し お 敏夫	平成10年に和光熱設工業株式会社に入社以来、数多くの官公庁・民間工事等の施工に携わり、地域の振興発展に寄与している。第28回大分県技能祭技能コンクール（建築配管の部）では2位に入賞し、別府市の技能の高さを県内に知らしめた。管工事の技術・知識も優れており、後進の育成に尽力している。平成25年5月に別府市管工事協同組合副理事長に、平成29年5月に理事長に就任し、管工事業の地位向上・組合員企業の経営健全化に多大な貢献をされている。
ひ だ か 日高 き よ し 清志	平成25年12月に民生委員・児童委員に委嘱され、10年にわたり、民生委員・児童委員として何事にも積極的に取り組み、地域福祉の向上のために尽力した功績は大きい。また、現在は、大平山地区民生委員児童委員協議会の会長として、単位民生委員児童委員協議会の運営に貢献されている。
た かの 高野 え っ こ 悦子	平成25年12月に民生委員・児童委員に委嘱され、10年にわたり、民生委員・児童委員として何事にも積極的に取り組み、地域福祉の向上のために尽力した功績は大きい。また、現在は、亀川地区民生委員児童委員協議会の会長として、単位民生委員児童委員協議会の運営に貢献されている。
た ぐ ち 田口 さ ち よ 幸代	平成19年12月に民生委員・児童委員に委嘱され、16年にわたり、民生委員・児童委員として何事にも積極的に取り組み、地域福祉の向上のために尽力した功績は大きい。また、現在は、石垣地区民生委員児童委員協議会の副会長として、単位民生委員児童委員協議会の運営に貢献されている。
ひろ た 廣田 ま さ よ 雅代	平成26年6月に民生委員児童委員に委嘱され、10年にわたり、民生委員・児童委員として何事にも積極的に取り組み、地域福祉の向上のために尽力した功績は大きい。また、現在は、境川地区民生委員児童委員協議会の副会長として、単位民生委員児童委員協議会の運営に尽力している。
む ら か み 村上 ゆう き 有紀	平成19年12月に民生委員・児童委員に委嘱され、16年にわたり、民生委員・児童委員として何事にも積極的に取り組み、地域福祉の向上のために尽力した功績は大きい。また、現在は、南立石地区民生委員児童委員協議会の会長として、単位民生委員児童委員協議会の運営に貢献されている。
ざ い ぜん 財前 サヨリ	平成25年12月に民生委員・児童委員に委嘱され、10年にわたり、民生委員・児童委員として何事にも積極的に取り組み、地域福祉の向上のために尽力した功績は大きい。また、現在は、亀川地区民生委員児童委員協議会の副会長として、単位民生委員児童委員協議会の運営に貢献されている。
さ と う 佐藤 かず ひろ 一広	平成21年4月に法務大臣より保護司の委嘱を受け、15年間にわたり多くの対象者の更生支援活動に尽力してきた。保護司会としての組織活動では、別府保護区保護司会協力雇用主会に所属して対象者の就業支援等の活動を行い、再犯防止活動を継続するなどその貢献は大きい。また、地域の「社会を明るくする運動」等に参加し、啓発活動はもとより防犯・再犯防止活動にも積極的に取り組み、地域の安全安心を見守る活動に貢献されている。

功 勞 表 彰

公共福祉部門 (つづき)

氏 名	功 績 内 容
<p style="text-align: center;">あべ 幸江 安部 幸江</p>	<p>平成21年4月に法務大臣より保護司の委嘱を受け、15年間にわたり多くの対象者の更生支援活動に尽力してきた。保護司会としての組織活動では、別府保護区保護司会協力雇用主会に所属して対象者の就業支援等の活動を行い、再犯防止活動を継続するなどその貢献は大きい。また、地域の「社会を明るくする運動」等に参加し、啓発活動はもとより防犯・再犯防止活動にも積極的に取り組み、地域の安全安心を見守る活動に貢献されている。</p>
<p style="text-align: center;">うと 八郎 宇都 八郎</p>	<p>平成21年9月に法務大臣より保護司の委嘱を受け、15年間にわたり多くの対象者の更生支援活動に尽力してきた。保護司会としての組織活動では、別府保護区保護司会北分区に所属し、保護司活動のみならず青少年補導員としても地域の子どもの見守り活動を積極的に行っている。また、地域の「社会を明るくする運動」等に参加し、啓発活動はもとより防犯・再犯防止活動にも積極的に取り組み、地域の安全安心を見守る活動に貢献されている。</p>
<p style="text-align: center;">まつもと 久美子 松本 久美子</p>	<p>平成26年に別府地区更生保護女性会入会以来、活動や行事、更生保護事業に積極的に参加し協力している。また、人権に関する講演を各地区で行い、別府地区更生保護女性会の名を広げている。会員に対し言葉の使い方、相手に対する思いやり等の研修を実施し、福祉に対する意識を高め、地域福祉の向上に多大な貢献をされている。</p>
<p style="text-align: center;">べつぷ 別府トリムクラブ</p>	<p>昭和50年代に生涯スポーツの施策として、教育委員会の指導のもと発足した女性のスポーツクラブである。多種目のスポーツ、レクリエーションに挑戦し、心身の健康増進と教養を高めることを目的としてきた。また、別府湯けむり健康マラソン・ウォーク大会には第1回から第30回までボランティアとして多くの会員が参加するなど、別府市主催のスポーツ行事や社会奉仕活動に積極的に参加しており、半世紀近くの活動は市民スポーツの推進と健康的な生活形成のモデルとして、別府市の生涯スポーツの普及振興に多大な貢献をされている。</p>
<p style="text-align: center;">ともざわ 純子 友澤 純子</p>	<p>平成6年に消防団員拝命後、平成22年に班長、平成23年に部長、令和2年に副分団長、令和4年に分団長へ昇任し、現在女性分団の分団長として立場をよく理解し、部下団員をリードするとともに教育・訓練指導や技術の向上を図っており、行事等にも積極的に参加し、火災予防の啓発や救急指導に努め、地域住民から寄せられる信頼は絶大である。</p>
<p style="text-align: center;">うえの 恒幸 上野 恒幸</p>	<p>平成6年に消防団員拝命後、平成21年に班長、令和2年に部長、令和4年に副分団長へ昇任し、現在、第17分団の副分団長として立場をよく理解し、部下団員をリードするとともに、住民との連携を保ち、地区の防災活動の担い手として、部下団員の教育、訓練指導や技術の向上を図っている。また、管内は山間部に位置しており災害時には常備消防の到着に時間を要するため、火災等の防災活動は消防団の双肩にかかっている。地域の公民館活動や各種会合等に率先して出席し、火災予防の啓発に努め、地域住民から寄せられる信頼は絶大である。</p>
<p style="text-align: center;">あらかね 重和 荒金 重和</p>	<p>平成6年に消防団員拝命後、平成17年に班長、平成25年に部長へ昇任し、現在、第13分団の部長として立場をよく理解し、部下団員をリードするとともに、住民との連携を保ち、地区の防災活動の担い手として、部下団員の教育、訓練指導や技術の向上を図っている。また、地域の公民館活動や各種会合等に率先して出席し、地域住民に対しても火災予防の啓発に努め、地域住民からの信頼は絶大である。</p>
<p style="text-align: center;">かわさき 敏之 河崎 敏之</p>	<p>平成6年に消防団員拝命後、平成20年に班長、令和4年に部長へ昇任し、現在、第2分団の部長として立場をよく理解し、部下団員をリードするとともに、住民との連携を保ち、地区の防災活動の担い手として、部下団員の教育、訓練指導や技術の向上を図っている。管内は旅館・ホテル・飲食店等が密集しているとともに高層建物が多数点在しており、災害の発生が懸念されるため、あらゆる機会を捉えて火災予防の啓発に努め、地域住民から寄せられる信頼は絶大である。</p>

功労表彰

公共福祉部門（つづき）

たなか ひろみち 田中 洋充	平成6年に消防団員拝命後、平成17年に班長、平成23年に部長、令和3年に副分団長へ昇任し、現在、第14分団の副分団長として、部下団員をリードし相互の融和に意を尽くす傍ら、豊富な経験を駆使し、部下団員の教育、訓練指導や技術の向上を図っている。また、管内は山間部に位置しており、災害時には常備消防の到着に時間を要することから、火災等の防災活動は消防団の双肩にかかっている。あらゆる機会を捉えて地域住民に対して火災予防の啓発に努め、地域住民から寄せられる信頼は絶大である。
-------------------	---

教育・文化・スポーツ部門（3名）

（敬称略・順不同）

氏名	功績内容
さかもと ひろお 坂本 博雄	別府市にて昭和62年の合気道別府道場発足当時から指導している。発足から数年後に、合気道別府道場の道場長兼会長に就任し、現在も精力的に後進の指導に努めており、「人と争わず、己の心身を鍛える」という精神のもと、「子どもクラス」と「大人クラス」の50余名の指導に従事している。これまでも多くの子どもや大人を指導しており、別府市における合気道の発展に対する功績は多大である。
しゅとう ただよし 首藤 忠良	長年にわたり、南立石地区体育協会事務局長及び副会長などを務め、平成10年から別府市立南立石小学校との合同運動会を企画・運営し、学校・地域の振興に寄与した。平成24年には「南立エンジョイ倶楽部」を設立し、事務局長として三世代交流事業を中心とした企画・運営に取り組んだ。特に、平成25年から「世界一短い徒競争選手権大会」を企画・運営し、メディアを通して全国・世界に発信し、別府観光の一役を担った。現在も協会、倶楽部の事務局長として社会体育、社会教育の普及や地域のコミュニケーション向上に多大な貢献をされている。
かとう てつなり 加藤 哲誠	15歳の時に別府剣道教室に入会し剣道を始め、以後、高校・大学と剣道部に在籍。その後、別府剣道教室（現：別府劔龍館）の指導者として10年ほど少年指導に携わった。現在は別府市剣道連盟事務局長として、本連盟発展のため尽力し、自己研鑽も弛まず行っている。また、少年剣道大会を開催するにあたっては、大会を盛り上げるために大いに活躍し、長年にわたる剣道の普及・発展における功績は多大である。

市民活動部門（2名1団体）

（敬称略・順不同）

氏名	功績内容
つつみ こうじろう 堤 滉次郎	平成7年4月から、会社を運営する傍ら、別府大学通りの清掃活動を続けられ、環境美化に努めている。毎日早朝から、人目につかない場所で長期にわたり黙々と活動されていることが、地元の方々に知られている。また、会社を経営していた時代には、社員教育の一環として、環境美化活動に努められていたこともあり、安全で住みやすい環境づくりへの功績は多大である。
たまい みちこ 玉井 迪子	荘園自治会の女性部会長や荘園自治会副会長として長年にわたり、持ち前の優しさと明るさで地域のまとめ役として活動を続けている。特に毎月1日と20日の早朝交通安全指導や毎月第2、第4水曜日の地域の防犯パトロールや地域の一斉清掃には積極的に参加しており、子どもから高齢者まで安心して過ごせる場所づくりに貢献された功績は多大である。
いりょうほうじんしゃだんじんせんかい 医療法人社団仁泉会	平成24年11月から、地域住民に恩返しをしたい気持ちをきっかけに、毎月第2水曜日の朝の通学時に、ひとまもり・まちまもり協議会が行っていた交通指導のボランティアに参加しており、歩行者が安全に交差点を渡ることができるよう配慮し、地域の一員としてあいさつ・声かけを行っている。また、新たな参加者に手順や注意点等を伝え、安心・安全のまちづくりに貢献された功績は多大である。